

【特集】 主な事業。 どこまで進んでるの？

「質の高い暮らしと文化があるまち」を目指すべく、町では今年度も数々の事業が行われています。

今回はその中から、「道道ニセコ高原比羅夫線（通称・ひらふ坂）整備事業」「中学校整備工事」「文化福祉センター改修・修繕」「北7条東通歩道造成事業」「橋りょう長寿命化事業」を取り上げ、担当課長にそれぞれの進捗状況を聞いてみました。



北海道などによる「ひらふ坂整備」では、電線地中化と歩道の全面ロードヒーティング工事にあわせて、左記の通り町が受け持つ事業が進んでいますので紹介します。

無電柱化引込事業（建設課）

山田温泉跡地から下って工事を行っております。今年度はアルペンホテル下、ブローハードまでの350mが完成予定です。

交差点までが完成となるのは平成26年頃を予定しています。

街路樹整備事業負担金（商工観光課）

今年度はひらふスキー場公共駐車場に白雲木9本を植樹します。

無電柱化に伴う上水道設計・工事（水道課）

現在行われている電線地中化工事等に伴う水道管の移設工事を行っています。今年度は約500m区間について整備します。

防犯灯整備（住民課）

当初、今年度は6基設置の予定でしたが、5基設置する事となりました。今年度設置は整備対象の270m間に設置します。



▲自然景観に配慮し、魅力的な空間を確保するため、現在、様々な工事が行われている。



▲道事業のロードヒーティング化と併せ、山田温泉跡地から無電柱化引き込み事業が行われている。

倶知安中学校

事業名：中学校整備工事

予算額：6億3,715万円

完工期：6月21日～平成25年3月15日（校舎）、
7月6日～11月30日（グラウンド）

概要：将来不足が想定される普通教室の増築と
特別教室棟の改修と、グラウンド改修工事。



学校教育課・田中洋子課長から

平成25年4月の開校に向けて、倶知安中学校の各工事が行われています。

グラウンド改修工事については、開校当初から水はけが悪く、土がとても硬いグラウンドでしたが、中学校統合に伴い併せて工事を行っています。

体育館内部の改修工事は、老朽化した内壁の改修や照明器具の更新を実施します。

教室の増築工事は現在基礎工事が行われており、4階建ての増築を進めていきます。また、バリアフリー対応としてスロープやエレベーターを設置いたします。



学校教育課・田中洋子課長

文化福祉センター

▼昨年開催の「まちづくり懇談会」でも改修要望があったセンターのトイレも改修される。

事業名：文化福祉センター耐震補強工事

・2F及び大ホール棟内トイレ改修工事

予算額：8,318万円

期間：～10月31日

概要：耐震補強工事～

鉄骨外付補強ブレース 11ヶ所

R C耐震補強壁改修 2ヶ所

トイレ改修工事～便器取替及び内装改修



公民館・榎野寿弘課長から

現在、文化福祉センターでは、災害時の避難場所として建物の耐震補強工事及び和式トイレから洋式トイレへの改修工事を行っています。この工事は10月末には完了予定です。工事期間中はご不便をおかけしますが、みなさまのご理解・ご協力をお願いいたします。11月には秋の総合文化祭が開催されますので、多くのご来場をお待ちしております。



公民館・榎野寿弘課長



八雲橋

事業名：橋りょう長寿命化事業

予算額：4,043万円

完工期：今年度完成

概要：前年度まで町が管理している68橋について補修優先順位の1位である八雲橋の改修工事。

▲町が管理している橋の中で、補修優先順位1位に指定されている八雲橋。



▲来年度より補修予定となっている寒別橋。

建設課課・阿部優子課長から

今年度補修予定の八雲橋は、車の通行が多い夏期を避けて秋に着手し、今年度の完成を予定しています。工事中は片側交互通行になるなど、みなさまにはご迷惑をお掛けいたしますが、ご協力のほど、よろしくお願い致します。

橋梁長寿命化計画が今年度で策定完了します。来年度計画では寒別橋補修など随時実施して参りますのでよろしくお願い致します。

北7条東通り歩道

事業名：北7条東通歩道造成事業

予算額：2,475万円

期間：平成21年～平成26年以降

概要：学校、美術館、風土館、きたろくグラウンド等を利用する人の安全確保のため、歩道を設置。



建設課・阿部優子課長から

平成21年度から実施している歩道設置工事は、今年度きたろくグラウンドから国道393号線に向かって160mに渡り工事を施工します。これにより、この区間の整備した歩道は905mとなります。

また、国道5号線からの未整備区間の550mについては平成26年以降に完成予定です。



建設課・阿部優子課長